

# FUKUCHI

Public  
Relations

No.75  
March

広報ふくち

特集◎

## 福智人

ふくちのひと  
【拡大版】

P.3 早鞆高校から甲子園へ

**江藤 悠馬さん**

P.4-5 飛躍する福智人たち

**平元 銀次郎くん**

**沼野 かえでさん**

**吉川 晶さん**

P.6 世界で活躍する演奏家

**大島 秀文さん**

P.7 福智町ゆかりの漫画家

**長谷川 法世さん**

P.8 世界のクレイアーティスト

**高鶴 元さん**

2月4日に熊本で行われた「第37回全日本バトントワリング選手権九州大会」に出場した細川未久さん(弁城小6・㊟)と小池智央さん(金田小6)。詳細は→P.2

2012  
**3**





▶ 3月21日に甲子園球場で開幕する「第84回選抜高等学校野球大会」に出場予定。若干あどけなさの残る笑顔が印象的な早稲高校2年生。ポジションは捕手。168cm、70kg。福智町赤池出身。

早稲高校2年 **江藤悠馬さん**

いつも見守ってくれるふるさとに  
恩返しができるよう頑張ります。

**元** 福岡ダイエーホークスの大越基監督の指導を受けるため、ふるさとを離れて山口県早稲高校に進学した江藤悠馬選手。毎日5時間の過酷なトレーニングをこなす、見事甲子園への夢の切符をつかみ取りました。父の背中を追いつめてきた17年間。今回、その大きな壁を越えるために挑戦します。

#### 父の教えを胸に

江藤悠馬選手が野球を始めたのは小学2年生の時。江藤選手の父・仁さんがコーチとして就任するのをきっかけに、地元の少年野球チーム「赤池ジュニアベアーズ」に入部しました。仁さんも赤池育ち。少年時代は江藤選手と同じグラウン

ドでプレーし、小学6年生で柵越えホームランを打つ頼もしい主将でした。「悠馬には、お父さんを越えなさいと言ってきましたが、最も大切にしたのはスポーツを楽しむ気持ちでした。野球を



④ 1月31日に一時帰省し、浦田弘二町長に出場報告。⑦ 宮崎主将(⑤)と恩師の安在監督と共にマスコミ取材を受ける江藤選手。

遠く離れた山口の地で、江藤選手が頑張れる理由の一つに、同郷のライバルの存在があります。今

#### 同郷の友と夢の甲子園へ

「今回の甲子園出場は、日ごろの練習の成果が実を結んだもの。努力は裏切らないと信じています」。

「一度も無い」と言い切ります。

回の早稲高校のベンチ入り選手中、7人が筑豊出身。中でも宮崎竜之介主将(赤村出身)とは、中学時代に「赤池ベアーズ」で共にプレーしていました。実は江藤選手と宮崎主将の父同士もまた、かつて東海大五高から共に甲子園に出場した仲間同士。数年前は、家族ぐるみで旅行にも出かけたそうです。「宮崎くんのお父さんの提案で、旅先でもユニークな訓練をしました。田川には、いつも僕らを見守ってくれる人がたくさんいます。これからもみなさんに感謝しながら、夢であるプロ野球選手を目指し、いずれは福智の子どもたちに野球指導ができたらと思っています」。

父のかつての戦場、甲子園のグラウンドで、夢への新たな一歩を踏み出す江藤選手。「ふるさとに恩返しができるよう、精いっぱい頑張ります」と気を引き締めました。

町の観光大使も務めるIKKOさんが、11月3日のコンサートの収益金で、福智の子どもたちへ計167冊の図書を寄贈。町内8校の全小中学校に「IKKO文庫」のコーナーが設けられました。写真はIKKOさんの出身校である伊方小と方城中の「IKKO文庫」。



#### 表紙の人

日々ひたむきに練習に励む細川未久さんと小池智央さん。九州大会のダンストワール部門で抜群の表現力を発揮し、準決勝まで進んだ細川さんは「バントワリングの魅力を多くの人に知ってもらえるよう今後も頑張りたい」と話しました。



以前の人気コーナー「福智人」が  
拡大版として復活!

特集◎ **福智人** ふくちのひと【拡大版】

「つらいことも多かったけれど、だからこそ乗り越えるために『努力』できる。涙がわたしを成長させてくれました」。福智町出身のIKKOさんが11月3日に故郷のステージで語った一言だ。挑む人は、必ずどこかで壁にぶつかる。その壁を乗り越えた時に未知なる自分の可能性が切り開ける。挑戦なくして苦悩はない。苦悩なくして成功はない。今月の特集では、そんな挑戦を続けている「福智人」たちの胸の内に迫った。





## 九州代表として北国へ

プロ野球12球団がそれぞれ小学5・6年生を対象にジュニアチームを編成し、北海道札幌ドームを舞台に戦う、もう一つのプロ野球「NPB 12球団ジュニアトーナメント」。この大会に、九州から集まった約500人の中から18人に選ばれた「福岡ソフトバンクホークスジュニア」の一員として、金田ジュニアクラブのエース、平元銀次郎くん(金田)が出場しました。

「球の切れと伸びには自信があります」と話す平元くんは12月29日、強打の日本ハムファイターズジュニアとの準決勝で、先登登板を果たしました。この大舞台で、立ち上がりこそ味方の失策で先制を許しますが、回を重ねることに調子を上げ、マウンドを譲った5回まで3安

打6奪三振の力投を披露。その後、打者の援護を待ちますが、チームは流れを引き寄せることができず、惜しくも4対0で敗退しました。優勝は逃しましたが、九州から集まった精鋭の中でも、その才能が見いだされ、左のエースとしてチームを牽引した平元くん。九州代表としてのプレッシャーを力に変えて、一回り大きく成長を遂げて帰ってきました。

## 夢への挑戦がスタート

元プロ野球選手の藤田学監督指導のもとで、プロの技術を学び、自信を手にした平元くん。「ホークスジュニアの一員として戦えたことは、今後の野球人生に影響する出来事でした」と白い歯をのぞかせ「将来の夢はプロ野球選手になって、メ



金田ジュニアクラブを引退した現在でも、週に一度は顔を出し、投球技術などを後輩に指導している平元くん。後輩も憧れの先輩に、熱い視線を注いでいます。



この貴重な経験を糧に  
日々の練習に励み、  
夢をつかみ取りたい。

金田小6年 平元銀次郎くん

目指すは全国制覇。  
周囲の支えを背に、  
好敵手に挑戦します。

方城中2年 沼野かえでさん



県内から選抜された精鋭約50人の中から3回の選考会を経て県代表12人に選ばれた沼野さん。ゴール下のシュートとブロックが得意。



身長174cm。その恵まれた武器を存分に生かし、バスケットボールプレーヤーとして活躍する沼野かえでさん(伊方)。方城中バスケットボール部に所属し、チームではセンターポジションで常に攻守の起点として活躍しています。そんな

## 才能を生かし県選考突破

努力では補えない「長身」という才能を持ちながら、常に上を目指して練習に励む沼野さん。小学2年生から成長を見守る石谷監督は「恵まれた体格と優れた身体能力は全国でも十分通用する」と評価。チームメートにも信頼され、試合

沼野さんが「第25回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会」の福岡県代表選手に決定し、3月28日から3日間、東京の地で全国のトッププレーヤーと戦うことになりました。

沼野さんは「代表に選考されたのは、仲間やチームの支えがあったから。チームが強くなるように、

うまくなって帰ってきます」と力強く語り、代表に選考されてからは、部活以外に毎朝、シュート練習などの自主練を40分程度行い、さらに土日は福岡市に通って選抜メンバーと厳しい練習に奮闘。「県代表12人の中でもレギュラーを奪います」ときたる日に備え、バスケットに没頭する日々を過ごしています。

## チームと仲間のために

努力では補えない「長身」という才能を持ちながら、常に上を目指して練習に励む沼野さん。小学2年生から成長を見守る石谷監督は「恵まれた体格と優れた身体能力は全国でも十分通用する」と評価。チームメートにも信頼され、試合

中にはボール、プライベートでは仲間が沼野さんのもとに集まります。「今の目標は、県選抜で全国制覇すること。そして、そこで学んだ技術をチームに生かし、頼られる存在になりたいです」と目を輝かせながら話す沼野さん。努力の成果と周囲の支えを背に、福岡県代表として全国へ挑みます。

## 書に没頭した幼少時代

2歳の時からひらがな、カタカナ、数字を覚え、小学1年生になるまでにはすべて書けるようになっていたという吉川晶さん(赤池)。小学1年生から高校3年生まで地元の習字教室に通い、この春、福岡教育大学を卒業し、書道家としての活躍が期待されている22歳です。

「もともと字を書くことが大好きで、遅くまで教室に残って書いていた時もありました」と幼いころを思い起こす吉川さん。全国公募展などでも数々の賞を受賞していきまし

た。しかし、小学校高学年で、あの壁にぶつかったといいます。「賞をとるために機械的に書いてるようで、字に気持ちが入らず、しばらく書から離れていた時期がありました。書けない時でも形に

## 未踏の地を求めて

高校入学後は、書に対する意識がガラリと変わり、気持ちの面を大切にするようになったという吉川さん。また、大きな作品を書くようになったのもこの時で、さまざまな表現方法を模索していきました。

高校2年生の時には書道部長としてみんなを先導し、部員全員が県大会に出場するという快挙を成し遂げました。さらに吉川さんは島根県で行われた全国大会に出場。各県独自の作風に触れ、改めて自分の方向性を考えるきっかけになっ



海外活動も視野に入れ、昨年はフィジーに留学、6月からは日本語教師の資格を目指し勉強を始める吉川さん。生涯学習と書を関連させた取り組みに意欲的です。



その時の心が宿る書。  
書の可能性を開拓し、  
海外にも発信したい。

書道家 吉川晶さん





「博多っ子純情」6巻で田川が登場。炭鉱閉山後の町並みが描かれています。



単行本34巻分の連載が完結して約30年。「中学生編」の新装本が再出版されるなど、いまだ注目度の高い作品です。



漫画家 長谷川法世さん

▶昭和20年9月、赤池生まれ博多育ち。23歳で漫画家デビューし東京で活動。約7年間「博多っ子純情」を連載。NHK連続テレビ小説「走らんか!」原作。平成15年、博多町家ふるさと館の館長に就任。

**博** 多を舞台に主人公・郷六平の思春期の物語を描き、昭和51年の連載開始から、博多の地名を全国に広めた漫画「博多っ子純情」。現在「博多通りもん」のテレビCMで、六平らの映像と共演している作者の長谷川法世先生は、実は福智町と深いつながりがありました。

### 「赤池のボタ山」の記憶

博多弁を駆使し、誰もが体験する思春期の甘酸っぱい物語を描いて人気を呼んだ「博多っ子純情」。その中に、主人公の郷六平が田川を訪れる話があり、六平がボタ山から見下ろした風景が、見開きを大

胆に使って描かれています。作者の長谷川法世先生によると、なんとそれが赤池の風景なのだそうです。「赤池は、博多以外で一番身近な土地。むしろ赤池以外の土地を知らなかったんです」と長谷川先生。実は長谷川先生の両親は旧赤池町出身で、偶然、博多の家から赤池に里帰り中に長谷川先生が産まれました。その後、小・中学生の間は年に1回ほど母に連れられて里帰りし、白糸の滝などで遊んでいた。

いつでも帰れるふるさとがある…  
そう思えばどんな冒険もできる。

描く」と決意。その後、運命的に地元の話を描かないかと提案され「博多っ子純情」開始につながりました。「強く望み続ければ運命をも引き寄せられますが、逆に望まなければチャンスにも気付けません。私は故郷への思いを持ち続け、成功をつかむことができました。子どもたちはぜひ一生懸命遊び、故郷の情景を心に焼き付けておいてください。いつでも帰れる場所がある…そう思えばどんな冒険でもできるはずです」。

変幻自在で繊細かつ優雅な音色が特徴です。このリュートの演奏家を目指し、40年前に国境を越えてスイスに渡った大島秀文さんは、当時の心境を「音楽の父・バッハの音楽に魅せられ、バッハがリュートのために手がけた曲を弾いてみたかった」と振り返ります。

は演奏活動を始めます。「聴く人の心を揺さぶる音楽を生み出すために、学校で演奏する以外にも毎日最低3時間は練習していました」と話す大島さんは、プロとして活動を始めて以降、音楽教室で教鞭をとりながら、2年に1回のペースで日本ツアーを開催。たくましい指を巧みに動かして繰り出される優雅で情緒あふれる音色は、国内外に多くのファンを作り、指導した教え子は千人を超えています。



95年にCDを初リリース。現在、大島さんの思いが詰まった3枚を発売中。



先端が直角に曲がり、26本の弦が張られた自前のリュートを、巧みな技術で操り、美しい調べを奏でる大島さん。

**音楽には国境も終着点もない。生涯「夢」を追いつめます。**

ヨーロッパ中世時代に生まれ、ギターのような形をしている古楽器リュート。音量は小さいですが、

スイスの音楽学校「ムジックアカデミー」に入学した大島さんは、当時のリュート奏者を代表する『オイゲン・ミューラー＝ドンボア』に師事。すぐに頭角を現し、31歳時に

夢を追いかけてスイスへ

ふるさとへの想い

「音楽には終着点がありません。生涯、尊敬してやまないバッハの音楽を追いつめます」と語る大島さん。「帰郷したときには、いつも親族や支えてくれる仲間が温かく迎えてくれる。ここは私の原点であり、心のより所です」と故郷への想いを目を細めて話します。昨年

11月に帰郷したときは約40年ぶりの紅葉を満喫。「心が安らぎ、英気を養えました。次に戻って来たときは福智町のみなさんにもリュートを知ってもらいたいのので、ここでコンサートを開きたい」そうメッセージを残し、また、夢を追いつめて町を後にしました。



演奏家 大島秀文さん





母校の上野小の中庭を彩る「縄文の炎」(H17)



薬院大通駅にある約6mの大作「Peace」(H17)



26歳の時制作した直方市の「三羽の鳥」(S40)

## 故郷を支えに自分らしく挑み続ける

「朝鮮半島から海を渡った陶工が上野で見事花を咲かせたように、私も海を渡り、同じような体験をすることになった」。

上野焼の先人たちに導かれるように高鶴さんがたどり着いたのは、ボストン郊外の街「トップスフィールド」。日本語に直訳すると、そこは偶然にも「上の野原」「上野」でした。

「伝承とは、受け取ったものをそのまま次に引き継ぐことではありません。受け取った台木に新しい接ぎ木をして、21世紀の上野焼を作ることが、自分の使命だと思っています」と語る

高鶴さん。現在は人の気持ちを明るくさせる「色」を使い、公共の場に設置して鑑賞してもらえるようなパブリックアートを展開しています。

「今の若い人たちには、それぞれの個性をもっと大事にしてほしい。人のマネをする必要はありません。私はこれからも故郷を心の支えに、歩みを止めず自分らしさを追求していきます」。

望郷の思いを礎に、原点回帰を続けてさらなる進化を遂げる高鶴さんの作品。やきものの持つ可能性と魅力の探求は、果てしなく続いていきます。

屋外に設置されたオブジェと自然の緑が調和した久山町猪野のスタジオ。山に見守られて育った高鶴さんは「稜線が福智に似ているから」と47年前にこの場所を選びました。自然の木や岩をそのまま映したパブリックアートは、現在、県内を中心に25か所以上の場を彩り、人の心に癒しを与えています。



**上** 野焼の窯元に生まれ、26歳で独立した高鶴元さん。徹底的な研究と発想で、若くして日本の陶芸界に名を馳せました。新聞、テレビなどに多数取り上げられていた高鶴さんですが、昭和55年、それまでの地位や名声を捨てて渡米。現在はボストンを拠点とし、世界的に創作活動を展開しています。

### 古上野の陶片に導かれ

「上野が私の原点。母なる福智山と彦山川を思うと、どこに行っても負けないような気がするんです」。

上野で育ち、現在はアメリカ永住権を取得している陶芸家・高鶴元さん。上野を離れ、47年経った今も、故郷への強い思いを持っています。

## 制約の中でできることを考える。

## ピンチは飛躍のチャンスなんです。

クレイアーティスト

高鶴元さん



▶昭和13年に上野で生まれ、昭和40年、久山町に築窯し独立。昭和43年から日本伝統工芸展日本工芸会会長賞を2年連続受賞ほか入選多数。昭和55年にハーバード大学に招かれ渡米。ボストン在住。

「独立し久山で個展を開いたんですが、8百人に招待状を出し、来てくれたのは3日間で2人だけ…世間の風の冷たさを実感しました。どうにかしなければと悩んだ時にヒントとなったのが、子どもの頃「釜ノ口窯」の跡地で何気なく拾っていた『古上野』の陶器の破片でした」。

そこから高鶴さんの、自身のルーツを探究が始まりました。まだ誰も窯跡や陶片に注目していない時代、県の許可をとり、週に1、2回発掘調査へ。約10年間かけて11万点を超える量の陶片を集めました。高鶴さんはこれら一つひとつを徹底的に研究し復元。古い陶片に教えられ、まるで4百年以上前の陶工の魂が、高鶴さんに作品を生み出させているように感じたといいます。

高鶴さんは29歳という史上最年少で日本伝統工芸展の最高賞を2年連続受賞。異例のスピードで日本の陶芸界に名を馳せていきました。

### 逆境の中の革新

昭和55年、41歳の時に高鶴さんはハーバード大学に客員研究員として招かれ、創作の場をアメリカに移しました。しかし日本とは違う制約があり、高鶴さんがこだわってきた薪窯が使えず、さらに窯が変われば今までの植物を使った釉薬も合わなくなっていました。

「制約があるなら、その制約の中で最大限できることを考えればいい。『できん』と諦めればそれで終わりです。同じことを続けていても衰退するだけ。人は変わり続けなければいけないし、ピンチは人を飛躍させるチャンスです」と高鶴さん。逆境の中で鉱物を取り入れた釉薬を考え出し、その鮮やかな色彩が定着していきました。



①陶片が保管されている久山のスタジオ／④梨、桜、柳、ゴマ、なすび…とにかく目につく物は何でも釉薬に試用、その数89種に及ぶ／⑤気分が明るくなるオブジェの数々



ニュース

町内7地区で行政報告会



## 地域と語った7日間 今後の町政運営を示す

図 福智町役場 総務課 ☎ 22-0555



←行政のこれまでとこれからを伝えた報告会。各会場で1時間30分程度、今後の町政に対する意見が交わされました。

町が現在取り組んでいる事業などを説明する「行政報告会」が1月17日から2月3日まで、町内7地区で開かれ、これまでの町政を踏まえて今後の重点施策を報告しました。報告会には町長や副町長、教育長などが出席し、「相互扶助」「観光」「農業」「教育環境」を柱に、将来計画を説明。参加した延べ175人の住民は、質問や意見を述べ、メモを取りながら熱心に聞き入っていました。今回頂いた意見は、町政運営の参考として役立てていきます。

参加募集

自然観察・史跡探訪



## 自然観察・史跡探訪で 福智山の秘境を満喫

図 虎尾桜を心配する世話人会 事務局 ☎ 28-4100



←樹齢600年を超える虎尾桜をはじめ、福智山には知られざる秘境が点在しています。ぜひ参加して堪能ください。

上野峡～鷹取山登山、虎尾桜の観賞会に参加し、貴重な史跡などを探訪してみませんか。各自、山道を歩ける服装で、お弁当や飲み物などをご持参ください。

- ▶日時 4月1日(日) 10時～12時(雨天中止)
- ▶行程 ポケットウォーターフロント～ツバメ岩～展望台と弘法岩～海人ケ馬場～上野越～鷹取城跡 昼食～虎尾桜(現地解散)
- ▶集合 上野峡入口公園(上野峡バス停横)

お知らせ

原付バイク・軽自動車の廃車について



## 軽自動車等の廃車は 4月1日までに手続きを

図 福智町役場 税務課 賦課係 ☎ 22-7762

軽自動車税は毎年4月1日現在に軽自動車等を所有している人に課税されます。そのため、4月2日以降に軽自動車等を譲渡したり、廃車した場合でも1年分の税金が課税されます。逆に4月2日以降に取得した場合は、税金は課税されません。排気量などによって廃車などの届出場所が異なりますので、詳細はお問い合わせください。



ニュース

第18回「わたしの主張」田川地区大会



## 町代表の本田真子さん 思いの丈を語る

図 福智町教育委員会 社会教育係 ☎ 28-2046

郡内の小中学生が将来の夢などを語る「わたしの主張大会」田川地区大会が2月4日、香春町で開催され、町を代表して本田真子さん(市場小6)が出場しました。本田さんは耳が聞こえにくいながらも将来の夢に向かって進む自身の思いを力強く披露。県大会出場こそ逃しましたが、会場から盛大な拍手が送られました。



↑約300人が見守る会場で堂々と発表。

ニュース

皆さんのおかげで広報ふくちが県代表に



## 広報ふくちが5年連続 全国コンクールへ

図 福智町役場 総務課 広報・広聴係 ☎ 22-0555

広報ふくちが平成23年度の福岡県代表として、全国広報コンクールに推薦されることが決まりました。昨年の広報紙12月号が評価され、5年連続の選出です。この結果を通して、日ごろからご協力とご愛読いただいている皆さんに、心から感謝申し上げます。



ニュース

大規模災害時の応援協定調印式



## 九州地方整備局と 大規模災害の応援協定

図 福智町役場 総務課 庶務係 ☎ 22-0555



←直方の河川事務所で行われた調印式では、各町村の首長が出席。調印後は互いに手を取り合い、連携強化を図りました。

福智町を含む田川郡の7町村が1月30日、豪雨や地震など大規模災害時の応援協定を国交省九州地方整備局とそれぞれ結びました。これにより、大規模災害時に被害拡大を防ぐため、連絡網の構築や現地情報連絡員の派遣などの支援が受けられます。調印式で遠賀川河川事務所長は「1町村での災害対応は難しく、これまで以上の連携強化で取り組みたい」とあいさつ。被害拡大や二次災害に備え、広域的な支援を約束しました。

ニュース

福智町災害対策本部設置運営訓練



## 県が災害訓練手順作成 福智町で実地検証

図 福智町役場 総務課 庶務係 ☎ 22-0555



←災害発生を想定した訓練に、福岡管区気象台や福岡県、福智町消防団なども参加し、総勢約60人で実施されました。

災害発生を想定した「福智町災害対策本部設置運営訓練」が2月10日に地域交流センターで実施されました。訓練は県と町で作成した図上訓練用のシナリオに沿って行われ、災害対策本部の運営手順を確認するのが目的です。シナリオには災害で想定される住民からの問い合わせや河川の増水情報などが書かれ、適切に対応できるかを点検。参加した職員など25人は被害状況の把握や避難準備情報などを入念に確認し、有事に備えました。

ニュース

福岡県女性農村アドバイザー表彰・認定式



## 農村振興の担い手 女性農村アドバイザー

図 福智町役場 農政課 農政係 ☎ 22-7767

農業振興などに意欲的に取り組む優れた女性農業者を、県では「女性農村アドバイザー」として認定しています。そのアドバイザーとして、5年の任期を終えた久原寿美子さん(市場)が2月15日、県知事から感謝状を授与されました。「食農教育などで子どもたちへ食と農の大切さを伝えられたことが良かったです」とこれまでの振り返る久原さん。今後もアドバイザーOBとして活躍することが期待されます。後任は、平嶋里美さん(上野)です。



↑これまでの功績をたたえた感謝状を手にし、笑みを浮かべる久原さん。

女性農村アドバイザー  
新任・平嶋里美さん

2月15日に久原さんの後任として町の推薦を受け、県知事から認定証を交付された平嶋さん。「今後はさらに農業の勉強を重ね、農業振興のためにがんばります」と意気込みを語りました。



↑花作りが専門の平嶋さん。

ニュース

ふれあい塾が中1の数学教科書に登場



## 三角柱のふれあい塾 中1数学の巻頭を飾る

図 福智町教育委員会 学校教育係 ☎ 28-2119

福岡ヤフードームに匹敵する広大な敷地に建てられているふれあい塾。形状は他の建造物の形状と異なり、三角柱型をしています。その珍しい形状が教科書編集者の目にとまり、平成24年度中学1年生の数学の教科書に掲載されることになりました。掲載場所は巻頭カラーのページで、同じページには富士山も一緒に掲載されています。





**4月1日** から窓口での医療費が  
限度額にとどめられます医療費の  
負担が軽く  
なります！

これまででは、高額な外来診療を受けたとき、ひと月の窓口負担が自己負担限度額以上になった場合でも、いったんその額をお支払いいただいていたのですが、4月1日からは「認定証」などの証明を提示することで、限度額を超える分を窓口で支払う必要はなくなります。

**「限度額適用認定証」を申請してください**

「限度額適用認定証」の交付を受けるためには、加入する健康保険組合などへの事前の申請が必要になります。ただし、70歳以上で非課税世帯等でない人は、事前の手続きは必要ありません(下の表をご覧ください)。高額な外来診療を受けても、窓口で「認定証」を提示しない場合は従来どおりの手続きとなるため、高額

療養費の支給申請をしていただき、支払った窓口負担と限度額の差額が、後日支給されることになります。事前の申請など、くわしくは加入している健康保険組合、全国健康保険協会、役場住民課(国民健康保険、後期高齢者医療制度)、国保組合、共済組合までお問い合わせください。

**pick up 事前手続きなどについて**

| 高額な外来診療を受ける人                | 事前手続き             | 病院・薬局などでの手続き               |
|-----------------------------|-------------------|----------------------------|
| ・70歳未満の人<br>・70歳以上の非課税世帯等の人 | 「認定証」の交付を申請してください | 「認定証」を窓口で提示してください          |
| ・70歳以上75歳未満で、非課税世帯等ではない人    | 必要ありません           | 「高齢受給者証」を窓口で提示してください       |
| ・75歳以上で、非課税世帯等ではない人         | 必要ありません           | 「後期高齢者医療被保険者証」を窓口で提示してください |

※平成24年3月以前に交付した「限度額適用認定証」等をお持ちのかたは、外来受診時に、記載されている有効期限まで利用することができます。

国保・後期高齢者  
医療制度加入者は  
役場で申請を。

Medical expenses

- 1 国民健康保険、後期高齢者医療制度に加入している人は、役場1階の住民課保険係で「認定証」の交付申請をお願いします。  
※福智町の国民健康保険税に滞納のある世帯には交付できない場合があります。
- 2 「認定証」が交付されます。
- 3 交付された「認定証」を、高額外来診療時に病院や薬局の窓口で提示してください。  
※国保以外の健康保険に加入のかたは、加入している健康保険組合等までお問い合わせください。

**1 「認定証」交付申請**

国民健康保険証と印鑑をご持参ください。

**2 「認定証」交付**

委任状等が必要になる場合があります。

**3 病院などで「認定証」提示**

支払いが一定額にとどめられます。

現在お持ちの保険証の  
有効期限は **3月31日** です保険証の  
色にご注意  
ください！

今 お持ちの国民健康保険証(桃色)の有効期限は3月31日です。新しい保険証(柿色)は、3月末までに簡易書留にて郵送します。不在やあて先不明などで保険証がお手元に届かず、役場に保管されている場合がありますので、ご不明な場合はご連絡ください。

**高齢受給者の窓口負担は1割のまま据え置き**

現役並み所得者を除く70～74歳(高齢受給者)の医療費の窓口負担は、平成20年4月から2割負担に引き上げられることになっていましたが、平成25年3月31日まで1割負担のまま据え置かれます。新しい高齢受給者証は、保険証に同封して郵送します。

**国民健康保険税を年金から天引きしています**

国民健康保険に加入する65～74歳の人を対象に年金から保険税を天引きしています。特別徴収(年金天引き)の対象者は右の①～③に該当する人です。➤

- ① 世帯内の国民健康保険加入者全員が65～74歳の場合(世帯主が国民健康保険に加入している人)
  - ② すでに介護保険料が年金から天引きされている65歳以上の人(年額18万円以上の年金受給者)
  - ③ 保険税と介護保険料の1回当たりの合算額が、年金額の2分の1を超えない人
- ※①～③に該当する人が「特別徴収(年金から天引き)」の対象ですが、平成21年4月からは本人の希望で口座振替の選択が可能になりました。特別徴収と普通徴収の違いは下の表をご覧ください。

**pick up 特別徴収と普通徴収の相違点**

| 徴収の種類 | 年金からの天引き「特別徴収」                      | 納付書などで納める「普通徴収」            |
|-------|-------------------------------------|----------------------------|
| 通知書など | 4月上旬に「仮徴収通知書」<br>7月中旬に「本徴収通知書」が届きます | 7月中旬に通知書が届きます              |
| 開始時期  | 4月                                  | 7月                         |
| 納付方法  | 年6回(4・6・8・10・12・2月)<br>年金からの天引き     | 年8回(7月～翌年2月)<br>納付書または口座振替 |

※特別徴収の対象者は、希望により口座振替の納付も可能です。希望する人は役場住民課保険係で手続きを行ってください。ただし、口座振替変更後に引き落としができない状態が続く場合は、年金からの天引きに戻すことがあります。

こんなときは  
2週間以内に  
届け出を。

National Health Insurance

※必要書類以外に、委任状など  
が必要になる場合もあります。**退職などで**

加入していた健康保険がなくなった場合は、加入していた健康保険の喪失日が分かる書類、印鑑、本人確認書類が必要です。

**就職などで**

新たに健康保険証ができた場合は、新しい健康保険証、それまで加入していた国民健康保険証、印鑑をご持参ください。

**世帯の変更**

転居などで国民健康保険加入の世帯が変更した場合は、国民健康保険証、印鑑をお持ちになり、届け出をお願いします。

**保険証が複数必要**

学生や施設入所などで保険証が複数必要なときは、届け出により別に交付されます。保険証、在学(入所)証明書、印鑑が必要。







pick up 環境衛生係からお知らせ

伊方・弁城地区  
粗大ごみを4月に収集

「粗大ごみ専用シール（200円）」を貼り、収集日の午前8時までにお出ください。

| 地区名                                                        | 日程      |
|------------------------------------------------------------|---------|
| 東区、見六、八幡町、山の手、湯場通り、大正町、岩留住宅、鶴ヶ丘学校通り、日立住宅、方城団地、野添住宅、迫、中原、野添 | 4月7日 土  |
| 局通り、新門住宅、宝珠、松原、丸山、久六、長浦、広谷、久六団地、方城診療所、立岩住宅、慈恵病院、後谷上・下、塚口   | 4月14日 日 |
| 草場、前村、野地、春田、新門上・下、萩ヶ原住宅、鶴ヶ丘、新門入口、東古門、中古門、西古門、犬星、           | 4月21日 日 |
| 上弁城、浄万寺住宅、向陽団地、矢久保、東ヶ丘、古門住宅、大黒住宅、東長浦住宅、浄万寺、職員区、新町、湧淵団地     | 4月28日 日 |

問 役場住民課 環境衛生係 ☎ 22-7761

こころの健康相談

心の悩みや病気について相談窓口を開いています。お気軽に相談ください。

日時 3月13日 火 10時～  
3月23日 金 14時～

場所 田川保健福祉事務所4階  
問 田川保健福祉事務所 ☎ 42-9307

子ども手当の申請

子ども手当の申請期限が迫っています。平成23年10月に法律が改正され、

↑「子ども手当認定請求書」が届いた人は、申請期限までに手続きを。

パープル・ホットライン

パープル・ホットラインは災害や性暴力など、おもわぬ困難や被害に直面したとき、いつでも、どこからでも、無料でかけられるフリーダイヤルです。あなたの声を聞かせてください。あなたに寄り添い、一緒に行動する支援者になれます。お気軽にご利用ください。

相談電話 0120-941-826  
問 福岡県庁男女共同参画推進課 ☎ 092-643-3409

福岡県巡回交通事故相談

交通事故でお困りの人は、お気軽にご相談ください。

日時 3月19日 日 10時～16時  
場所 田川市役所市民課  
問 福岡県交通事故相談所 ☎ 092-622-0403

心配ごと相談

3月17日 田は司法書士による特別相談を実施します。特別相談は事前予約が必要。相談は無料です。

① 日時 3月8日 火 10時～15時  
場所 公民館方城分館

② 日時 3月17日 日 10時～15時  
場所 金田社会福祉センター

③ 日時 4月5日 火 10時～15時  
場所 福智町役場 赤池支所  
問 社会福祉協議会 ☎ 22-6631

補聴器相談

① 日時 3月9日 金 9時～10時  
場所 福智町役場 本庁舎

② 日時 3月12日 日 13時～14時  
場所 福智町役場 方城支所

③ 日時 3月12日 日 15時～16時  
場所 福智町役場 赤池支所  
問 役場福祉課 ☎ 22-7763

固定資産税縦覧期間

土地や家屋の評価額などを記載した「縦覧帳簿」を役場本庁・各支所で無料で縦覧できます。（田・田・田は除く）

縦覧期間 4月2日 日～5月31日 火  
問 役場税務課賦課係 ☎ 22-7762

ほのぼの介護予防教室

誰でも参加できる「ほのぼの介護予防教室」。今回は施設見学と親睦会を行います。参加無料。

日時 3月28日 火 9時50分～

子育て支援センター行事

就学前の親子が対象です。すべて10時30分開始。お気軽にご参加ください。

① ひなまつり・お茶会  
▼3月2日 金  
※3月生まれのお子さんは6日 火までにご予約ください

③ 親子リズム遊び ▼3月16日 金

④ 観劇 ▼3月23日 金  
※劇団道化「なにごでできるかな」  
問 子育て支援センター ☎ 22-2401

みんなでおしゃべり会

子育てについて一人でお悩まず、おしゃべり会に参加しませんか。

日時 3月15日 日 10時～12時  
場所 コスモス保健センター会議室1  
問 子育てアドバイザー 岸谷さん ☎ 090-7380-4558

障がい者歯科治療について

直方歯科医師会では、九州歯科大学の協力を得て障がいがある人の歯科診療を行っています。

対象 一般歯科医院での治療が困難で、本会館まで来院可能な人

診療時間 毎週 日 13時30分～（予約制）  
場所 筑豊口腔保健センター  
（直方市山部直方歯科医師会館内）  
問 直方歯科医師会 ☎ 0949-221-2408

自衛官採用試験

幹部候補生の自衛官を募集します。

募集種目 陸上・海上・航空  
資格 ▼22歳以上26歳未満  
▼大学院を2年以上修学した28歳未満の人

※年齢は平成25年4月1日現在  
受付締切 4月27日 金  
試験日 5月12日 日  
問 福岡地方協力本部飯塚事務所 ☎ 0948-221-4847

専修学校等技能習得資金貸与

経済的な理由で専修学校などへの就業が困難な人に対し、修学資金を貸与します。ただし、ほかの修学資金を受けていない人に限ります。

受付期間 4月9日 日～4月27日 金  
（田・田・田は除く）

対象者 次のすべてに該当する人  
① 町内在住の人またはその家族  
② 平成23年度中に中学・高校を卒業ま

認知症相談電話

認知症に関する悩みについて無料で相談を受け付けます。介護などを一人で抱え込まずに、小さなことでもかまいませんので、まずはご相談ください。

相談日時 毎週 日 10時～16時  
※ 凶凶は介護経験者が、凶凶は保健師が相談を受け付けます。  
問 福岡県社会福祉協議会相談課 ☎ 092-5684-3317

平成筑豊鉄道ダイヤ改正

3月17日 田から時刻が変わります。利用者が少ない田・田・田や昼夜間の列車本数を見直し、コスト削減により経営の安定化を図ります。新しい時刻表は平成筑豊鉄道ホームページをご覧ください。また、携帯時刻表は金田駅および車内で配布しています。

問 平成筑豊鉄道 ☎ 22-1000

飯塚総合庁舎の代表電話番号廃止

平成24年3月30日で飯塚総合庁舎の代表電話番号 ☎ 0948-234111 が廃止されます。4月2日 日からは各事務所の直通電話にかけてください。

▼飯塚農林事務所

たは高校を中退した人

③ 平成24年度入学者

※専修学校（高等・一般・専門）課程、各種学校（1年以上の学科）が対象。対象にならない学校もありますので詳細についてはお問い合わせください。

※高校・短期大学・大学は対象外  
問 役場人権同和对策課 ☎ 22-7764

福智町育英資金貸与受付

経済的理由で、就学が困難な学生に対して学資を貸与する制度です。

貸与資格者 次のすべてに該当する人  
① 福智町に1年以上在住する人  
② 高等学校以上に進学する人  
③ 他の奨学金を受けていない人

受付期間 4月11日 火～5月11日 金  
貸与月額  
▼高校（定時制は除く）  
国公立 1万円（入学支度金2万5千円）  
私立 1万5千円（入学支度金3万円）  
▼大学（短大含）  
国公立 2万円（入学支度金5万円）  
私立 3万円（入学支度金6万円）  
募集人員 ▼高校生5人  
▼大学生5人（短大生含）

問 教育委員会学校教育課 ☎ 28-2119

福岡県景観大会開催

美しいまちづくり建築賞や屋外広告景観賞の表彰式、県内各地のまちづくり団体の活動紹介などが行われます。

日時 3月18日 日 10時～15時15分  
場所 九州国立博物館  
問 福岡県庁都市計画課都市政策係 ☎ 092-643-3712

田川地域在宅医療支援センター

神経難病やがんなどで、在宅医療を希望する患者およびその家族の相談や支援を行います。

相談時間 9時～16時（田・田・田を除く）  
問 田川保健福祉事務所 ☎ 42-9345

事件・事故発生件数

福智町での1月中の件数です。

【事件発生件数 7件】  
オートバイ・自転車盗難 ▼2件  
車上荒らし ▼1件 万引き ▼1件  
空巣・忍び込みなど ▼3件  
【事故発生件数 4件】  
死亡 ▼0人 負傷者 ▼6人

福岡県庁総務部財産活用課  
☎ 092-643-3090

貸付資格者の条件に該当すれば、学ぶ意欲をサポートできます。

問 教育委員会学校教育課 ☎ 28-2119



# 四季の歌

俳句・短歌教室の詠歌紹介

縁起よき八角形の箸みつけ幸せ少し願ひて購ふ  
書くほどにつぎつぎ届く年賀状嬉しき胸に筆進みゆく  
「時」知らずメロディー流るる冬空を楽にのるごと白鷺の舞ふ  
初春を曾孫誕生とメールくる互みにスマホを手にとりにつつ  
福寿草落葉のすき間わけて咲く冬の陽射しを求めむとして  
この冬は鳥の餌にならず南天の紅き実雪にすきて艶めく  
固まりし溶岩流の石のふち湖面静かに陽にかがやきて  
歳を越し枝に残れる紅葉の葉すべて散りたり大寒の朝

桑野 昭子  
白石 信子  
村上 美幸  
福田 幸子  
越智 早苗  
三村 和子  
前田 信子  
福田 昌

高齢者大学・隣保館句会

池田 一步選

野遊に出掛けしひ孫の後を追ふ  
寒林の煙り音なき静寂かな  
日の差して風花の舞ふ佗住まい  
動物園獅子も春眠むさぼりて  
焼餅のむっくり向きを変へにけり  
道場に正座居並ぶ淑気かな  
初夢や亡き父母に逢ひ得たる  
孫の職決まって安堵春立つ日  
羽織着て父百歳の初春を  
天拝の風のとゞきて梅真白

久松ミサオ  
小場 妙子  
熊谷カツミ  
丸山 鈴子  
吉田 弘  
千手 弘子  
大久保幸子  
森 玲子  
小笠原雄子  
池田 駒女

福智町金田公民館俳句教室

岩井鬼童選

山越えてこえて秘湯の寒一灯  
みどり児の百面相の初笑ひ  
子の羽子は空と友達夢と飛ぶ  
寒風に耳の痛さよ通夜帰り  
温泉の素に草津気分の初湯かな  
復興へ肩寄せ合ふて春を待つ  
無人駅電車待つ間の寒雀  
鐘一打一打の余韻年明くる  
夫婦とは阿吽の呼吸日脚伸ぶ  
寒波急平家亡びし潮満ち来

建部三由紀  
松岡 萬枝  
西田 真美  
小川 雪  
長副美恵子  
迫田 昌子  
今井三千代  
仲谷ひろえ  
山本 空木  
日比生利子

方城句会

池田 一步選

室咲きの鉢の並んで介護園  
炉を囲み話尽きずに旅の宿  
この街にとけ込む暮し今朝の春  
シリウスを見遣る山里雪明り  
年忘隣人集ひ餅を搗く  
先考に倣ひ若水汲みにけり  
山峡の暗さに美しき青木の実  
着ぶくれの老を諾とし厨ごと  
蒼天を鷹の流れて吉良港

渡邊 一枝  
朝部さよ子  
尾崎 和子  
木村 誠一  
倉石嘉代子  
白石 凡子  
杉 フジエ  
長尾 冴子  
藤井耿之介

## 福智の風

▶ 偉業を成す人は努力を惜しまないのはもちろん、常に物事を広い視野で見渡せているような気がします。そのため柔軟な発想ができ、それまで人が考えもしなかった未開拓部分への挑戦を可能にするのかもしれませんが、既成の考えにとらわれ過ぎず、時代に合わせて変革する視点を身に付けられるよう、努力したいと思います。(日吉)

▶ 最近よく耳にする「男子厨房に入らずはもう古い」。男性料理教室(P21掲載)の参加者を見て私もそう思いました。「退職後の時間を有意義に使いたい、簡単な料理ぐらいはできるように」と参加理由はさまざまですが、いずれの参加者も趣味と実益を兼ねて楽しい場になっている様子。私も始めてみようかな...と思うほどでした。(久原)

## 写真の語り 写真館



炭鉱の象徴「ボタ山」  
撮影者●故・戸塚 栄太郎さん  
撮影日●不明

現在の赤池支所付近に存在した大きなボタ山(廃石集積場)。赤池鉱業所の閉山後、昭和49年から「ボタ山災害防止工事」が行われ、約4年かけて次第にその姿を消していきました。

昔の写真を探しています！  
岡 総務課広報・広聴係  
☎22-0555



東日本大震災から1年...被災地の「今」を知り、これからの支援のカタチを考える。

# 3.11を忘れない

未曾有の大震災からまもなく1年を迎えますが、被災地では住居や医療、雇用などの課題がいまだ山積しています。その中で希望を絶やさず懸命に生きる人のために、わたしたちは何ができるのでしょうか。

## 震災から1年がたち、以前に

比べるとテレビなどで被災地の状況が報道されることも少なくなりました。それに比例するように、義援金やボランティアなどの支援活動に参加する人は、ピーク時の1割以下まで減少しているようです。

しかし、家族を亡くし、生活のすべてを失い、深い悲しみと不安の中で過ごしている人が、今もこの日本にたくさんいることを忘れてはいけません。被災地の復興には、まだ長い年月がかかります。これからも震災の意識を風化させず、被災者の

ニーズにあった継続的な支援を、わたしたち一人ひとりが考え、行動していくことが必要なのです。

上野小では、卒業生である香月浩一さんの紹介で、岩手県大船渡市三陸町の越喜来小への支援を開始。越喜来地区の現状などを学び、2月下旬には香月さんがデザインした旗に全校児童121人が寄せ書きして、PTAからの義援金とともに越喜来小へ送りました。香月さんは「今後も被災地への思いを忘れず、自分にできることを考えて継続的につながってほしい」と母校に願いを込めました。



香月浩一さん

上野小出身のアートディレクター。越喜来地区に縁があり「鬼が喜んで来る」という越喜来の伝説を元に、昨年5月「okirai goblin PROJECT」を設立。昭和39年生まれ、東京都在住。

okirai goblin PROJECT <https://www.facebook.com/okirai>  
イベントやチャリティグッズの販売などを行い、越喜来の復興を応援しています！

## 越喜来小のみんなへ 思いをのせた旗を 掲げました！



スポーツなどいろんな  
ことで勇気を送るので  
復興めざしてせいっぱい  
がんばって下さい。6年長野卓希

僕も野球の夢を諦めず、  
精いっぱいプレーします。

おおきな夢をもとう  
きっと未来は明るいよ  
らんどせるに夢をつめて  
いつかは叶えられるから  
6年 安永沙佳

縦に読むと「おきらい」と  
なるように考えました。



越えていこう、  
喜びあえる日が  
来ると信じて。

上野小の小学校児童一同

福智町立上野小の小学校児童一同



## 伊方小児童が給食センターにカレンダーを贈る おいしい給食に感謝の意を込めて

伊方小では1月23日から31日までを給食記念週間にしています。今回その一環として、日ごろ児童のために栄養バランスを考え、おいしい給食を作ってくれる給食センターに感謝の意を込めて「ありがとうカレンダー」を作成。2月2日に職員に手渡しました。カレンダーは各学級が食育の学習会で勉強したことを生かし、「食」の大切さを考えながら仕上げたそうです。



↑各学級ごとに趣向を凝らした作品が完成。食に対する感謝が込められています。

## 赤 I LOVE 遠賀川流域リーダーサミット 池中生徒が遠賀川流域宣言文を朗読

遠賀川の環境保全を話し合う「遠賀川流域リーダーサミット」が1月22日、飯塚市で開かれました。22市町村長が初めて一堂に会し、「水源の山々から海までつながり響きあう生命の環を育てます」とする遠賀川流域宣言を採択。水質浄化に努めることを確認しました。宣言文朗読は全校挙げて河川環境保全に取り組む赤池中が選ばれ、生徒5人が堂々と読み上げました。



↑ 田口大成、中生加翔平、宇都宮零士、穂本実早紀、石松杏菜が朗読（※敬称略）

↓雪上を歩くための「スノーシュー」をはいて雪山を散策。下りはそりで下山しました。



## 白 平成23年度冬季少年のバス 白銀の世界で仲間と共に思い出を刻む

地元では体験できない白銀の世界に親しんでもらおうと、青少年育成町民会議主催の「冬季少年のバス」が1月27日から2泊3日の日程で宮崎県五ヶ瀬ハイランドスキー場で行われました。参加した町内の小中学生26人は、初めてゲレンデにたつ子も多く、胸を躍らせながら一面に広がる雪上の感触を体験。年齢や校区も違う仲間と一緒に貴重な体験を共有しました。

↓食進会や栄養士の丁寧な指導のもと、和気あいあいと料理に腕をふるう参加者。



## 腕 男性料理教室 腕をふるい男を磨く男性料理教室

男性にも料理の楽しさを知ってもらおうと、食進会主催の「男性料理教室」が2月6日から3月2日にかけて町内3か所の保健センターで3回ずつ行われました。参加者38人はカロリー制限し、栄養バランスが取れたサバの南蛮煮や鶏肉とキャベツのこんがり焼きなどを調理。塩加減や材料の切り方を間違いつつも、完成した料理を味わうと充実感を漂わせていました。

↓16組38人の親子が紫キャベツで染めたコーヒーフィルターに、石けんなどを使い鮮やかなアジサイを作成。



## 過 第5回福智町子ども会フットサル大会 過去最多の178人が絶妙プレー披露

町子育連主催の屋内サッカー競技「フットサル大会」が2月12日、金田体育館と金田屋内競技場で開催されました。1チーム5人で編成され、29チーム178人が出場。小学生低・高学年と中学生の部に分かれ、コートをも狭しと駆け巡りました。**【優勝】**小学生低学年の部：ファイブスター（金田）、小学生高学年の部：インテル（金田）、中学生の部：チーム野球部（金田）



↑細かいパスで相手陣地に迫り、鋭いシュートを放つ参加者。（小学生低学年の部）

↓5回目を迎えた今回は、11 窯元が独自性に富んだ作品を約300点出品しました。



## 特 上野焼協同組合がバレンタイン猪口を販売 特別な日に愛を注いだ猪口をプレゼント

バレンタイン定番のチョコと同じ発音の「猪口」が、2月1日から13日まで上野焼陶芸館で発売されました。ハート型や天使の羽などをあしらった特製猪口は、若者からお年寄りまで幅広い層で大人気。猪口を納める博多織や久留米餅のきんちゃく袋も販売され、来場者はいつもとは違う贈り物で特別な相手を喜ばせようと、笑みを浮かべながら買い求めていました。





高橋 桜也汰くん①  
H23.3.30 生 (伊方 東ヶ丘)



井手元 羅珠ちゃん①  
H23.3.29 生 (神崎 福吉団地)



春岡 然くん①  
H23.3.28 生 (神崎 星ヶ丘)



中村 悠模くん①  
H23.3.26 生 (赤池 中町)



杉本 姪乃心くん①  
H23.3.23 生 (伊方 東長浦団地)



原田 公覇くん①  
H23.3.6 生 (弁城 浄万寺団地)

HAPPY  
BIRTHDAY  
3 月生まれ

ふくち玉手箱  
**Fukutama**  
みんなでつくる  
ごきげんなページ “ふくたま”



鈴木 政孝くん②  
H22.3.28 生 (伊方 新門団地)



鈴木 春孝くん②  
H22.3.28 生 (伊方 新門団地)



池永 夢望ちゃん②  
H22.3.20 生 (伊方 中古門)



富田 大也くん②  
H22.3.15 生 (弁城 三本松)



石田 有希くん②  
H22.3.12 生 (上野 常福)



東 紫惟菜ちゃん②  
H22.3.9 生 (金田 敷島)



中山 慶心くん①  
H23.3.30 生 (弁城 浄万寺)



中村 せつなちゃん①  
H23.3.30 生 (金田 宝見)

## 野島塾の精鋭8人が魂を込めた拳で好成績を収める

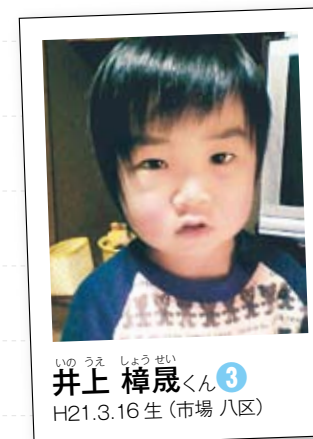
→ 礼儀を重んじて日々の稽古に励む野島塾の拳士



2月5日に粕屋町で開かれた「第5回威神杯フルコンタクト空手道大会」に野島塾の拳士が出演。激戦を勝ち抜き8枚の賞状を獲得しました。結果は次の通り。**【1年生男子】**敢闘賞：迫隆志郎、3位：秋吉奏汰 **【4年生男子】**3位：石津嶺 **【5・6年生男子】**3位：平元 魁斗 **【中学生男子重量級】**優勝：白川 大貴 **【中学生男子軽量級】**準優勝：白杵 魁夢、3位：竹下 凡哉 **【一般男子軽量級】**準優勝：佐藤 洋平 (敬称略)

## 笑顔募集中!

- お子さんの笑顔をお誕生日の記念に紙面に飾ってみませんか。締切日はお誕生月の前月10日。(土・日・祝日は翌開庁日) 今月は4月に誕生日を迎える満1歳～3歳までのお子さんの写真を募集します。3月12日(月)までに役場窓口で申し込みください。(締切厳守)
- ▶ 役場総務課 広報担当 ☎22-0555



井上 樟晟くん③  
H21.3.16 生 (市場 八区)



毛利 綾香ちゃん③  
H21.3.7 生 (市場 市場団地)



田村 裡音ちゃん③  
H21.3.6 生 (弁城 浄万寺)



香月 芙宇くん②  
H22.3.21 生 (弁城 宝珠)

## CMGががむしゃらに勝利を奪取

→ 鍛え上げた肉体を武器に激戦を戦い抜きました



格闘技大会「我武者羅格闘技学生選手権」が12月4日に宗像市で開かれ、キックボクシングジムCMGに所属している3選手が活躍しました。池辺龍輝くん(市場小4)は勝利を飾り、トーナメントに出場した山中隼世くん(方城中1)と倉石祐馬さん(赤池)は準優勝を獲得。また、倉石選手は「KO賞」「敢闘賞」「大会名誉顧問賞」を受賞し、3冠を達成しました。

## 強豪の柔道家が集う大会で堂々の3位

→ 夢はオリンピックで金メダル獲得



九州全域から柔道の強豪が集う「九州小学生柔道大会」が1月29日に宮崎県で行われ、杉虎之介くん(伊方小6)が3位を獲得しました。小学生として挑む最後の個人戦で敗戦し、悔しさをにじませましたが、「中学生になったらさらに技を磨きます」と話し、飛躍を誓っていました。

## 地域の絆深めた上金田どんど焼き

→ お雛様のリズムで餅をつきました



今年一年の無病息災を願って、1月15日に行われた上金田地区のどんど焼き。稻荷神社宮司がお払いをし、正月のしめ飾りなどがご神火によってたき上げられました。その後、集会所前で餅つきと獅子舞を披露。餅をほおばりながら、約50人が隣近所とのつながりを深めました。

今年一年の無病息災を願って、1月15日に行われた上金田地区のどんど焼き。稲荷神社宮司がお払いをし、正月のしめ飾りなどがご神火によってたき上げられました。その後、集会所前で餅つきと獅子舞を披露。餅をほおばりながら、約50人が隣近所とのつながりを深めました。



畠田 珠羽ちゃん③  
H21.3.26 生 (金田 本町)



大井 竹彪くん③  
H21.3.26 生 (金田 亀ノ甲団地)



# 住民福祉講座

今年で5回目を迎える人気の講座です！  
主催：福智町・福智町社会福祉協議会

テーマ「あきらめない人生」

日時

**3月10日** 10:00から  
14:40まで **日**

場所

福智町同和対策研修センター(赤池)

参加費

500円(弁当代として)

- 10:00 — 開講式
- 10:30 — 講演「鶴瑛ちゃん<sup>かく せい</sup>の修羅場介護日記」  
講師 講談師 田辺 鶴瑛 さん
- 11:50 — 昼食(お弁当を配布します)
- 12:30 — 演奏会(金田中吹奏楽部)
- 13:00 — 講演「決してあきらめない」  
講師 スポーツキャスター 舞の海 秀平 さん
- 14:30 — 閉講式

※参加希望のかたは、福智町社会福祉協議会まで電話(Tel 22-6631)でお申し込みください。

午前の部講師  
田辺 鶴瑛 さん



午後の部講師  
舞の海 秀平 さん



## 町長日誌

▼わたしは、平成18年4月の町長就任以来、できるだけ多く町民のみなさんと交流する機会をつくりたいとの思いから、タウンミーティング(地域懇談会)などの開催を心がけてきた▼それは、真のまちづくりを進めるためには、直接のかみあいの問はず、町民のみなさんの思い(民意)が取り組みの中に反映されることが、必要不可欠だと考えているからである。行政が主導するという従来の方法ではおのずと限界があり、実状に則したまちづくりを進めることはできないのではないかと思っている。もちろん、民意を正確に把握することは不可能に近いかもしれないが、少なくとも知るための手だては、積極的に講じていくべきだと考える。幸い、これまで実施してきたタウンミーティングなどで、貴重な意見やヒントをいただくことも多く、このような取り組みは、民意を知る上において有効な手段だと判断している▼1月17日から2月3日にかけて行った7回の行政報告会もその一環であり、現在進めている主要施策の進捗状況や今後の方向性を、参加者に説明させていただいた。日ごろだったら家でくつろいでいる時間帯での開催に加えて、厳しい寒波の影響で雪がちらつく悪天候も重なり、会場に足を運んでくださったかたは少なかつたが、ご協力に対し感謝の気持ちを禁じえない▼これからも「衆心城を成す」の故事にならい、町民のみなさんと強固なスクラムを組んでまちづくりに励んでいきたい。

浦田 弘二